



2005 年夏号

# ぱりみず 畑水

宮古土地改良区だより

<http://www.miyakojima.ne.jp/kairyoku/>



畑のあちこちで目につく畑一面のヒマワリ。緑肥効果があるのを知っていましたか。緑肥効果と同時に農村景観向上で近年注目されています。



## ■材料■

4人分

もち米 …… 2カップ (360ml)  
ウナギ (かば焼き) …… 1.5尾

### 【材料群 (A)】

酒 …… 大さじ2  
醤油 …… 大さじ2  
砂糖 …… 大さじ2  
クワイ (水煮・缶) …… 40g  
タケノコ …… 50g  
ショウガ …… 10g

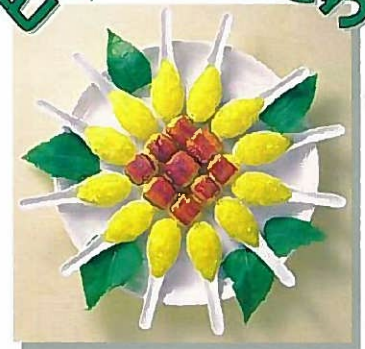
### 【材料群 (B)】

チキンブイヨン …… 1カップ  
酒 …… 大さじ1.3  
塩 …… 小さじ1  
サラダ油 …… 適量  
食用色素 (黄) …… 少々

## ■作り方■

1. もち米は洗って、食用色素で黄色に色付けた水に約2時間漬け、ザルにあげて水気を切ります。
2. クワイ・タケノコは粗みじん切りにし、ショウガはみじん切りにします。
3. 材料群 (A) を煮詰めてウナギに塗り、サッと焼いて縦半分幅の角切り12コを取り、残りは1cm幅に切ります。
4. サラダ油を熱してショウガを炒め、香りが出ればクワイ・タケノコを加え炒めます。
5. (1) を加えて炒め、材料群 (B) を加えて汁気がなくなるまで炒めます。
6. ラップを広げ、角切りのウナギをのせ、(5) を適量のせて丸くまとめます。
7. チリレンゲ12コに残りのウナギを入れ、(5) をかぶせます。
8. 蒸し器に入れ、強火で約12分蒸します。
9. ヒマワリのように飾ります。

## ヒマワリオこわ



‘ヒマワリオこわ’のレシピです。ヒマワリが元気な季節。パーティーなどで食卓もヒマワリで飾ってみたいいかがでしょうか。

# 第18回通常総代会

三月二十九日に第十八回通常総代会が行われました。挨拶に立った仲間理事長は、まず昨年を振り返り、国内外における大地震で被災された方々にお見舞いを申し上げ、併せて一日も早い復興をお祈りすると共に、宮古地域においても度重なる台風により、農作物に甚大な被害が発生したことを悔やみながら、今後の展望について、畜産・施設野菜等が好調であることから、組合員のさらなる発展を祈念した。

続いて、末端灌漑施設整備の推進と、水利用の多様化の進展が著しく、水不足が懸念されることから将来を見据え、宮古・伊良部地区の国営事業採択へ向け、関係機関に要請活動を展開していくことをお伝えし、最後に、今年度は総代選挙が予定されていることから、市町村合併の予定はあるが、総代選挙の区割りは、従来通りで選出し、宮古地区六十三の全集落より百三人を選任することで理解を求めました。またこのほか灌漑施設を活用し組合員の模範となる四氏の表彰が行われました。

表彰者は次の方々です。

- 〈野菜生産拡大の部〉 根間 進
- 〈野菜生産拡大の部〉 盛島 健有
- 〈野菜生産拡大の部〉 根間 良光
- 〈野菜生産拡大の部〉 山口 修
- 〈有機農業の部〉 仲間 茂盛

その後、議案審議に移り、上野村の仲里成繁総代を議長に三〇〇五年度の事業計画案、特別会計収支予算案などの議案が上程されました。

上程された議案は

- ▼平成十五年事業経過報告について
- ▼平成十五年一般会計・特別会計収支決算及び財産目録について
- ▼平成十六年度一般会計・特別会計収支補正予算について
- ▼平成十七年度賦課金の賦課及び徴収の方法(案)について
- ▼一般会計収支予算書の款の廃止及び科目の

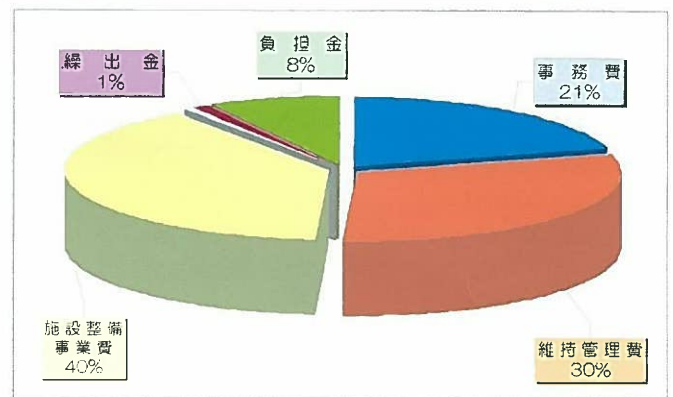
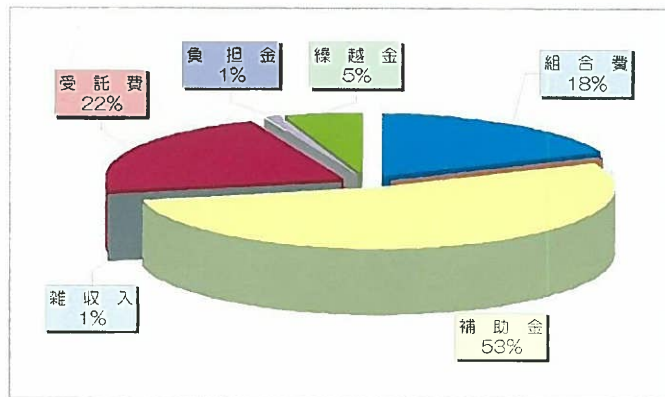
- 一部改正(案)について
  - ▼平成十七年度事業計画(案)、一般会計、特別会計収支予算(案)について
  - ▼基盤整備促進事業の採択申請(案)について
  - ▼国営土地改良事業(宮古・伊良部地区)の地区調査の採択(案)について
  - ▼宮古土地改良区理事會に委任する事項(案)について
- 以上となっております。全議案も全会一致で可決されました。

平成十七年度の事業計画では、幹線パイプラインの高圧力地域では、管の破裂事故があることから、十八年度より引き続き宮古島西部地区として、基盤整備促進事業により水圧及び流量を制御する施設を整備し、事故防止に努めるものとします。基幹施設の管理については、国営造成施設管理体制改革促進事業及び基幹水利施設管理事業により管理体制の整備と維持管理の充実を図ることとし、末端灌漑施設整備面積は関係四市町村で四四七八ヘクタール(Ⅲ型地区含む)整備率にすると五四・五パーセントが管理対象となります。併せて、一昨年の台風十四号で被災した風力発電施設は災害復旧事業で復旧し四月より通常運転に入ることにも述べられました。

更に、沖縄総合事務局では、宮古・伊良部地区における水源再編を見据えた予備調査を実施していることから、平成十八年度国営土地改良事業地区調査「宮古・伊良部地区」採択と同地区の早期着手へ向け要請活動を展開していくこととしています。



## 平成17年度予算概要



収入の部 (総括)		(単位:千円)	
款	本年度予算額	摘要	
1. 組合費	45,540	管理賦課金	
2. 財産収入	2		
3. 補助金	131,895	基盤整備促進事業 国営造成施設管理体制改革促進事業等	
4. 寄付金	1		
5. 雑収入	1,303	過年度未収管理賦課金等	
6. 区債及び借入金	2		
7. 受託費	54,136	基幹水利施設管理事業等	
8. 負担金	3,120	JAからの負担金	
9. 繰越金	13,000	前年度繰越金	
10. 繰入金	1		
合計	249,000		

支出の部 (総括)		(単位:千円)	
款	本年度予算額	摘要	
1. 事務費	51,403	事務経費・総務課人件費	
2. 維持管理費	75,034	施設維持管理・技術管理課人件費	
3. 施設整備事業費	98,541	権利関係業務	
4. 営農推進費	1,000	営農調査・水質調査等	
5. 繰出金	2,841	退職積立金・財政調整基金	
6. 区債及び借入金	2	借入償還金	
7. 負担金	20,175	基幹水利施設管理事業負担金等	
8. 予備費	4		
合計	249,000		

# 施設紹介



## 中央管理所



この施設は、1階は地下ダムについての資料館、2階は地下ダム施設の監視及び操作を行っている所で、地下ダムのいろいろな施設を安全に管理する施設です。管理操作は24時間体制で行われており、地下ダムにはどのくらい水があるのか、どのくらい水を汲み上げてファームポンドへ送っているのか、各ファームポンドにはどのくらい水が貯められているのか、またどの地区がどのくらい水を使っているのかなど、地下ダムに関する施設のデータが全てここに集められます。

そして、そのデータから水の使用状況や水を汲み上げるためのポンプの運転状況などが分かり、必要に応じて各揚水機場のポンプを遠隔操作により運転・停止できるようになっています。

人体でいうならば『脳』の役割を果たしている重要な施設になっております。



### 2F 監視操作室

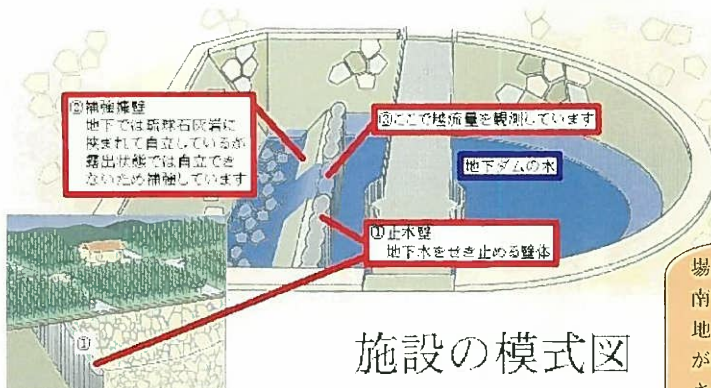
ここでは、各施設（ファームポンド・揚水機場・風力発電）の管理を統括し集中監視や、ポンプ設備等の遠隔操作を行っています。



## 水位・水質監視施設



地下水位・水質及び越流量の確認を行う水位監視施設です。地下ダムの効率的な保全管理を行うことを目的として、堤体の一部を露出させることによって、地下ダム天端からの越流量を実測しています。



### 施設の模式図

場所は城辺町福東集落センターより南へ約200mのところ。地下ダムの説明なども自動音声で説明が聞けますので、ぜひ見学に来てください。魚もたくさん泳いでいます。



# 東山ファームポンドクリーン大作戦



平成 17 年 3 月 20 日(日)の晴天の日に、城辺小ミニバスケットボール部の児童と父母会のメンバー約 50 名により「東山ファームポンドクリーン大作戦」を実施しました。

このイベントは、地域住民の皆さんに宮古島の地下ダム施設や地下水の大切さを理解して頂くことを目的とし企画しました。

朝九時から集合！安全第一で作業が出来るように注意事項を説明し、いよいよ作業に入ります。

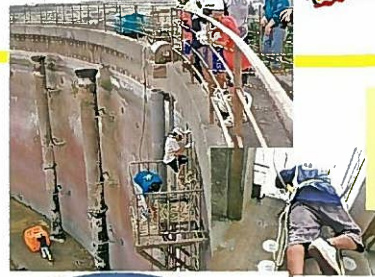


ファームポンド内の清掃はお兄ちゃん達に任せて、下級生は周辺の草刈りを頑張っています。

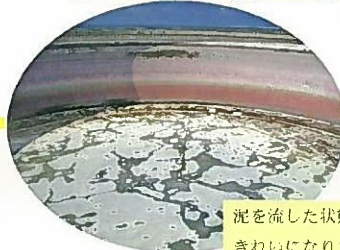
泥の溜まった底盤。管内のトラブル防止にも定期的に泥は取り除かないといけません。



トンボで泥をかき集めきれいに流します。



ファームポンドの高さは 12m もあります。各自、はしごで降りるためドキドキしながら順番を待っているよ。



泥を流した状態。きれいになりました。



地下ダムから水を汲み上げ、きれいになったファームポンドに水を溜めています。

## FINISH



みんなの頑張りで、とってもきれいになったよ。ありがとう!!



水が溜まるまで、おそばとバーベキューで一休み。

今回は宮古島の農業にとって大事な水を毎日休まず畑へ配水しているファームポンドの美化に努めました。児童達は、初めて見る巨大タンクに驚きの声を上げながらも、敷地内の草刈りや、ファームポンドの底盤に溜まった泥の除去等の作業に精を出していました。泥まみれになりながらも、懸命に作業をしていた城辺小ミニバスケットボール部の児童の皆さん、大変お疲れ様でした。皆さんの住むこの宮古島には、世界でも類をみない地下ダムがあります。また関連施設も多数設置され、人々の暮らしに大きく貢献しています。このことに感謝し、いつまでも地下水のありがたさを忘れないようにしましょう。

城辺小ミニバスケットボール部  
みなさんお疲れ様でした



# かんがい農業による国際交流

## — 台湾省高雄農田水利会 —

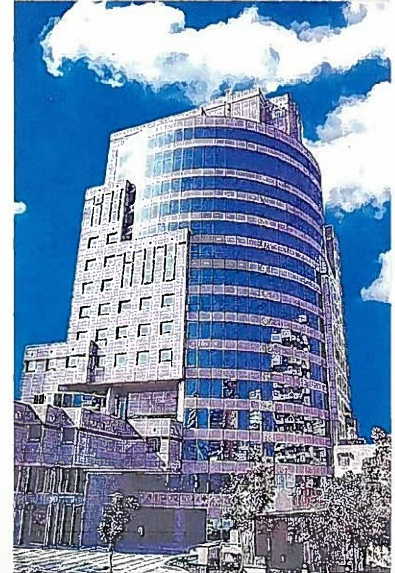


### ■ 農田水利会のあらまし ■

台湾の農田水利会は、日本の土地改良区に相当する組織で、全省で16の水利会があり、1水利会あたりの平均灌漑面積は27,000haとなっている。

業務として、大規模な水源工事は、水利局が直接施工するが、補助事業は全て農田水利会が施工に当たる。

施設の維持管理は、水利局の指導の下で水利会が会員より基本的には会費を徴収しておこなう。



▲台湾高雄農田水利会ビル



### ■ 高雄農田水利会の概要 ■

高雄農田水利会は、台湾省の南西部に位置し28市町村にまたがる約18,600haをかんがい面積としており、会員数は約50,000名である。

主要水源は阿公店ダムとし、44,500万m<sup>3</sup>の年総用水量がある。

年間総予算は約80億円で約220名の職員で執行に当たっている。



### ■ 姉妹締結 ■

農田水利会の水管理組織と運営方法は、国際的にも高く評価されており、優れた技術の習得は、宮古地区の発展に大きく寄与することと考えられる。

一方、高雄農田水利会は、用水路がオープン水路となっており、汚染水の流入が課題となっている。このことからパイプライン化への移行が課題としており、地下ダムを始めとする、日本の灌漑整備技術に大いに関心を寄せている。

営農面においても、亜熱帯性気候に属する両地区は多くの共通点があり、姉妹会を締結し技術、文化において交流を図ることは双方において意義があるものとし、平成11年6月に高雄農田水利会において姉妹会の締結を行っている。

### 台湾主要農作物平均産量

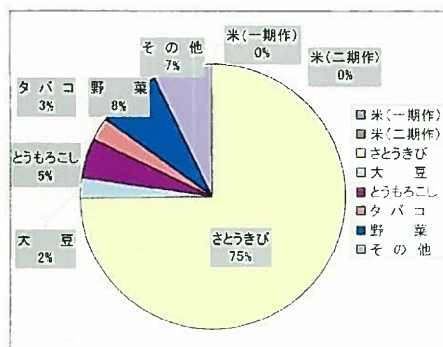
(1ヘクタール当たり)

・米(一期作)	7.5kg
・米(二期作)	4.2kg
・さとうきび	83,000kg
・大豆	2,700kg
・とうもろこし	5,500kg
・タバコ	3,300kg
・野菜	8,500kg
・その他	8,000kg

▼ナス



▲葉たばこ



▲台湾高雄農田水利会視察交流。

(宮古土地改良区事務所前)



▲台湾高雄農田水利会視察交流。

(水位・水質監視施設)

# 安い宮古の農業用水料金

基本料金 : 電気料金+維持管理費      水使用料金 : メーター検針による使用料金



地域名	基本料金	水使用料金	1反で年間330t (年間設計使用量)使用した場合
沖縄本島南部	6,000 円/栓	25 円/t	14,250 円
石垣	2.5/㎡	5 円/t	4,150 円
宮古	1.5/㎡	0	1,500 円

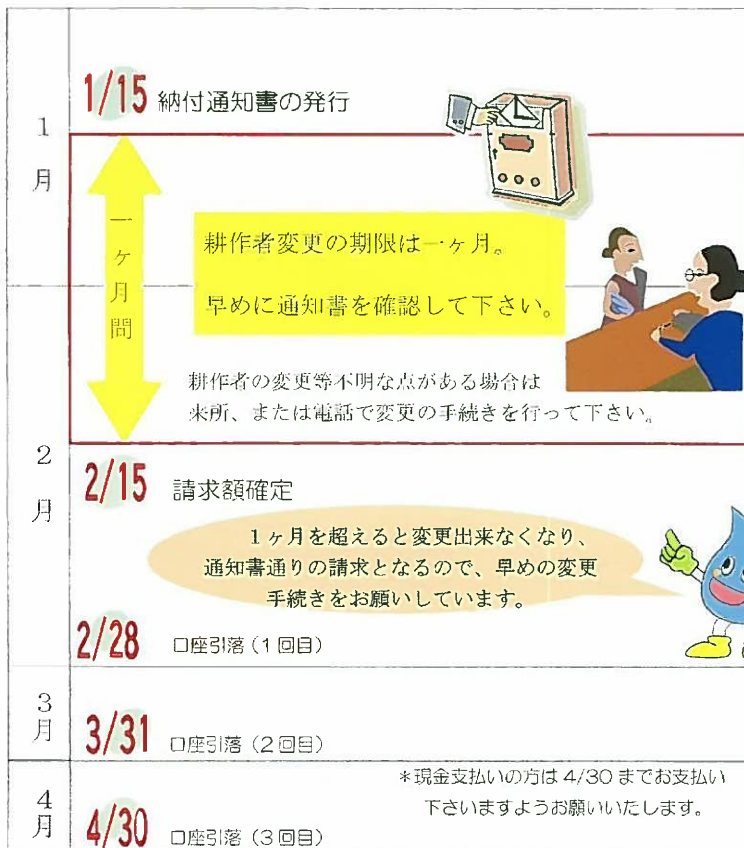


## 農業用水料金の原則

- 一、農業用水料金は、施設が取り付けられると基本料金として支払う義務が発生します。
- 一、支払い方法は、口座振替を原則とします。
- 一、農業用水料金を支払わない場合、給水栓を停止します。



## 請求から支払までの流れ



毎年、1月15日に農業用水納付書を発行し、4月30日を支払期限といたしております。  
納付通知書を発行してから30日以内に変更申し出等がなければ、そのまま請求いたしますので、早めのご連絡をよろしくお願いいたします。

変更期限を過ぎてからの変更申請は、受付いたしません。変更する農家、本人との話し合いとなりますので、よろしくお願いいたします。

## 口座振替について

### ■ 手続方法 ■

1. JAおきなわ各支店窓口にて口座振替書を提出。  
(口座振替依頼書も置いてあります。)
2. 宮古土地改良区事務所で提出。

### ■ 口座振替日 ■

農家の皆様に負担をかけないよう口座振替日も考慮しています。

第1回目 2月末日

第2回目 3月末日

(第1回目に振替ができなかった農家)

第3回目 4月末日

(第1回目2回目とも振替ができなかった農家)

の3回をおこなっております。

尚、口座振替の手続きを行ったが口座振替できなかった農家は、現金支払いとなります。

# 埋設管の標示板 ができました



僕たちの  
場所を把握して、工  
事をするときは気  
をつけてね。

国営造成施設管理体制整備促進事業（高度化経費）の一環で整備された「埋設管の標示板」は送・配水系管路総延長約 135km の埋設管を安全に管理する目的で設置してあります。

その中で、A型標示板とB型標示板とに種別があり、A型は比較的人通りの多いエリアを対象に設置し、B型は畑地帯エリアを対象に設置してあります。宮古島の畑地かんがい施設を人体に例えて表現すれば、地下ダムは心臓部であり、パイプライン施設は中枢的な血管です。その血管の保全・管理をしているのが宮古土地改良区です。生き物である管路を関連事業（電柱工事・畑の掘削、道路工事等）や関係機関と連帯をとりながら安全を図り、地域の皆さんに管路の存在を認識してもらうことが施設管理の大切な条件です。



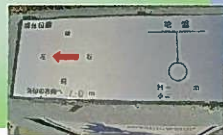
**A型**

夜になると  
光ります。



**B型**

上部には管の情  
報が記載されて  
います。



# 干ばつ時の水利用

干ばつ時（七月～八月）にかけて農家からの質問の電話が多く掛かってきます。その中で、多い質問とその回答を掲載しますので参考に、みんなで正しい水利用をお願いいたします。



水圧がとても弱く、畑全体に水がかかりません。

干ばつ時には、必要分だけ水量を調整するため、1散水区に対し1つの給水栓分の水量しか出ません。同時に2つの給水栓から水を出そうとすると圧が弱くなり、水が少量しか出ません。

**A**



かん水日を守っているのに水が出ない。

かん水日には曜日の順序まで決まっていますので隣の畑がかん水をしてると、それが終了してから水使用できます。

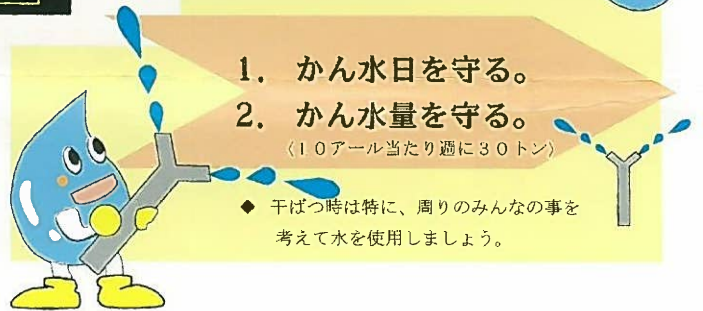
**A**



1. かん水日を守る。
2. かん水量を守る。

（10アール当たり週に30トン）

◆ 干ばつ時は特に、周りのみんなの事を考えて水を使用しましょう。



# 緑肥 ビジョンピー

宮古土地改良区では4月25日から、72地区を対象に緑肥の配付を行いました。緑肥の配付は、福里地下ダム・砂川地下ダムの水質保全及び緑肥の栽培による地力増進、農家の収益増収を目的とし、去年から実施しております。各地区の水管理人（77人）に協力してもらい5月下旬に配付を完了いたしました。

配付されているのはビジョンピーというマメ科の植物で、鋤込むと根粒菌によって固定された窒素が畑に供給され、肥料効果が得られます。さらに緑肥には、雑草抑制や連作障害の回避、景観向上等、多面的な効果があります。

堆肥に比べて散布の手間もなく、種子代も高価でないため手軽に取り組みます。

**地力向上**

**水質保全!**



宮古島は地下水が豊富で、その地下水で生活が成り立っています。しかしその地下水が汚染されつつあります。その原因が硝酸性窒素です。宮古島の場合、地下水に含まれる硝酸性窒素の多くは、もとは農地に施された化学肥料や家畜ふん尿に含まれていたもので、これが雨やかんがい水により地下に流れ、地下水を汚しています。そこで、宮古土地改良区では肥料効果のあるビジョンピーを配付しました。大量の肥料投入で肥満化した土を生き返らせる地力向上と、化学肥料に含まれる硝酸性窒素を省くことができ地下水保全にも取り組める、まさに一石二鳥の緑肥ビジョンピーです。



## 風力発電が復旧しました



台風14号での被害から約1年半、「風車」で親しまれていた風力発電施設が復旧しました。この施設は風力発電により地下水を汲み上げるポンプの電力を自己供給しています。環境にやさしい自然エネルギーの活用が、また身近で見られるようになりました。写真はブレードをクレーンで吊り上げて連結している様子です。ブレード全体の直径が47メートル、タワー連結部までは35メートルもあります。連結には正確な角度が必要なため、作業員が連結部に登り、手作業で連結作業を行っていました。

## 水・水しい農家



備前トロピカルランドすがま

代表者 洲鎌 英一

従業員 5人

「宮古のマangoは人気が高く、お客様の注文に対し生産量が追いついていないのが現状です。しかし、かんがい施設整備がされ、水使用が可能となった今、お天気任せの昔の農業と比べマangoの収穫量が約2倍となり、その分多くの笑顔が見られるようになりました」と喜ぶ洲鎌さんは、かんがい施設整備がされる前までは、2t車に1tタンクと0.5tタンクを積み、1日中マangoに散水する事が日課でした。現在ではバルブを開ければ水が出るため、今までの散水する労働時間が管理する時間に変わり、マango管理が徹底でき、良質なマango収穫が可能になりました。それだけに、水の大切さありがたさはよく分かる。と洲鎌さんは、水の大切さについて語ってくれました。

一昔前までは、苦勞して水をくみ一日中散水していましたが、現在では手軽に使用できるかんがい施設を、便利さのあまりに毎日の散水、長時間散水と自分勝手な利用者がみられます。どれだけの人が水のありがたさを思い、感謝して使用しているでしょうか。

洲鎌さんは水管理人活動も積極的にこなし、水利用の指導なども行っています。皆さんも水のありがたさを忘れずに、かん水施設をうまく利用して宮古の農業を活性化させていきましょう。



▲ ゴールで、新妻と喜ぶ勝利。



▼ 手作り応援幕をつくって、職員全員で応援しました。



宮古土地改良区の期待の超人、下里勝利君が新妻の応援と職員の野次のなか今年もトライアスロンに挑戦しました。

去年の地元勢一位の快挙を今年も目指し、健闘しましたが、レース中のアクシデントに見舞われ惜しくも一位の座を明け渡し、地元勢三位という惜しい成績でのゴールとなりました。来年は地元勢1位の栄冠を取り戻してね。

### 編集後記

「知水（はりみず）」は、宮古の地下ダムの水が常に農家の畑を潤し、水利用農業がますます発展していくようにとの思いこめて発行しました。農家のおじいおばあにも見やすいように誌面を大きく作りました。農家の皆様により多くの情報を伝えていけるように頑張ります。皆様からの情報や身近な話題、意見や提案、問い合わせなど何でもかまいませんのでお気軽にご連絡下さい。

発行／宮古土地改良区

〒906-0013

沖縄県平良市字下里3107-243

TEL 0980-73-1253

FAX 0980-73-9434

E-mail: kairyoku@orange.ocn.ne.jp